

山田峰子さん 平成 28 年秋の瑞宝単光章を受章



この度 県の推薦でこのような名誉な賞を頂き、大変光栄に思っております。ご支援くださった皆様に深く感謝いたします。

静岡県立中央病院と総合病院で 37 年間、大きな病気もせず、2 回の出産で約 3 ヶ月ずつの産休を取りましたが健康で仕事を続けられたことと、病棟の師長として、一看護師として患者様とご家族様にしっかり寄り添い、患者様がその人らしく生きられるよう、スタッフと一つになってお手伝いしてきたことのご褒美かと思えます。何よりも人を大切に考えて、只々一歩ずつ歩んできました。

患者様とご家族様にも多くの教えを頂き、今があります。

県立総合病院退職後は介護老人保健施設ケアセンター池田の街で、微力ながら利用者様に笑顔で楽しく過ごせる様お手伝いさせて頂いております。



静岡医療コミュニケーション研究会は10年を越えるボランティア活動となりますが、その活動は医療の一環として看護との共通点があり、コミュニケーションの大切さを痛感する場面が多く、大変勉強になります。医学部、薬学部の試験で、また病院や施設の職員に日頃の対応のあり方を考えていただく研修会で模擬患者として医療面接をするのですが、未だに緊張の連続です。最近では記憶力も低下し、メンバーから外されるのではないかと危惧しているところですが、いつも元気で笑いの絶えない仲間には感謝しています。

看護の仕事が大好きで家庭もかえりみず走ってしまい、家族に迷惑も掛けました。私の周りにいて私のことを理解してくださる心の広い上司、仲間、後輩に感謝し、今後は年相応に頑張っていきたいと思います。

!! 出会いに感謝 !! (山田)



[瑞宝章は、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、多年職務をはたしたと認められる功労者に授与される勲章です。]